



令和3年11月1日
十日町市防災安全課

十日町市内のUPZ区域で原子力防災訓練を実施します

柏崎刈羽原子力発電所から30キロメートルの避難準備区域（UPZ）の住民を対象とした原子力防災訓練を下記のとおり開催します。

この訓練は新潟県が行う原子力防災訓練に合わせて行うもので、原子力災害広域避難計画の検証も兼ねた訓練です。

記

1 実施日 令和3年11月13日（土） 午前8時00分～11時30分（終了予定）

2 訓練で想定する状況

柏崎市・刈羽村周辺で震度6強の地震が発生し、運転中の柏崎刈羽原子力発電所7号機において原子炉が自動停止し、炉心冷却機能が喪失し全面緊急事態となる。その後、炉心が損傷し放射性物質が放出され、住民の一時移転が必要な空間放射線量の上昇が認められた状況となる。

3 対象地域と訓練内容

対象	時間・場所	訓練等	内容
下条地区、川西・松代地域の一部地区 (6,019名)	8:00～ 各自宅等	屋内退避訓練	防災行政無線（屋外スピーカー・戸別受信機）による情報伝達訓練
川西仙田地区 (代表20名)	10:00～ ※右欄「内容」参照	一時移転訓練	「道の駅瀬替の郷せんだ」から「千手中央コミュニティセンター」へバスで移動
下条地区、川西・松代地域 (集落代表100名)	10:30～ 千手中央コミュニティセンター	スクリーニング講義	放射能の基礎解説、スクリーニング測定体験等

■お問合せ先

十日町市総務部防災安全課

担当：庭野・三浦 ☎025-757-3197（直通）